



光れ！そえひの子

平成21年 10月15日

特集〈校舎改築について〉

本校の管理普通教室棟（南校舎）は昭和42年3月竣工以来42年余りの年月が経過し、幾多の風雪に耐え数多くの卒業生が巣立ってきております。しかしながら、平成18年度の耐震優先度調査、続く平成19・20年度に行った耐震診断で、コンクリートの強度の不足及び中性化の進行が確認され、このまま放置すると震度6強の地震で倒壊の危険性が大きいことが判明しました。このような状況から、上田市教育委員会では他校の改築計画のある中、傍陽小学校の改築をしようと計画し、支長部局と協議する中で「傍陽小学校の改築に関する設計等にかかわる予算」を上程することとなり、議決されました。今後、本格的に改築について協議し、設計・新築工事・取り壊し工事等を順次進めていく段階になってきました。この間、市議会議員さん・自治会代表の皆さん・学校評議員さん・PTA正副会長さん・学校代表者（校長、教頭）等で懇話会をつくり、いく度か協議をしてみました。

工事期間については、現在 本年度内で実施設計を終わらせ、22年度から23年度7月頃にかけて第1期の校舎新築、引き続き現校舎の解体工事をし、第2期の校舎新築を終えるのが23年度末を予定しております。この間、子どもの安全や学習環境等を第一に考えていきますが、状況によっては行事等の場所など今年度と同じように計画していくことが困難な場合も出てまいります。保護者や地域の皆様にも何かとご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

新 管理普通教室棟の位置については、現在の棟のすぐ南側に子どもの安全性を確保し、建設の予定です。裏面には、現在の基本設計の平面図（案）を載せました。「子どもの安全や使いやすさ、学習環境の良さ」を念頭に、関係者が何度も協議を重ね、その度毎に設計図を書き直してきていただいております。設計業者が決定したことから、細々した校舎内外の設計に入り、遺跡調査、中庭の構想、遊具の移転 等々順次進めていきたいと存じます。保護者の皆様、地域の皆様からも貴重なご意見をいただきたいと存じます。学級PTA等での話題にしたり、学校に伝えたりしていただければと思います。なお、ご不明な点がありましたら、なんなりと学校までお寄せください。（ご来校の際に教頭まで言っていただければ、ありがたいです）

今後の学校だよりの一部に、「校舎改築について」の進捗状況等を掲載してまいります。どうかお読みください。